

17. 最上地域の発展方向

令和2年3月に策定された第4次山形県総合発展計画では、長期構想に地域の発展方向が位置づけられ、実施計画に地域で取り組むテーマ、KPI（Key Performance Indicator 重要業績評価指数）、施策等が盛り込まれている。

(1) 長期構想（計画期間：令和2年度から概ね10年間）

◇これからの県づくりの基本的考え方

基本目標 「人と自然がいきいきと調和し、真の豊かさと幸せを実感できる山形」

◇県づくりの推進方向

- | | | |
|------|---|--------------------------|
| 政策の柱 | 1 | 次代を担い地域を支える人材の育成・確保 |
| 〃 | 2 | 競争力のある力強い農林水産業の振興・活性化 |
| 〃 | 3 | 高い付加価値を創出する産業経済の振興・活性化 |
| 〃 | 4 | 県民が安全・安心を実現し、総活躍できる社会づくり |
| 〃 | 5 | 未来に向けた発展基盤となる県土の整備・活用 |

◇地域の発展方向 村山・最上・置賜・庄内

最上地域の発展方向（目指す姿）

- 住まう地域に誰もが愛着と誇りを持ち、四季を通していきいきと暮らせる地域社会が形成されている。
- 先人が守り伝えてきた豊かな自然をベースに、高い実践力と豊かな創造力に裏付けられた農林業を起点として、地域に新たな価値と活力が創出されている。
- 東北中央自動車道と新庄酒田道路・石巻新庄道路の十字軸連携の整備・機能強化が進み、東西と南北の交通の結節点となる地の利を活かした広域的な人やモノの交流が拡大している。

地域の発展に向けた主な取組み

- (i) 多様な世代がいきいきと暮らす、人に優しい地域社会の新しい仕組みづくり
 - 新庄・最上ジモト大学など地域全体で多様な学びと交流の場を創出し、地域への愛着と誇りを醸成していく。
 - 女性や若者等のふるさと回帰を促す環境整備を進め、就労、結婚、子育てなど、それぞれの希望が実現できる地域社会づくりを推進していく。
 - 新しい技術や仕組みによる克雪・利雪の取組みによって、冬季の暮らしの質を向上していく。
 - 県立新庄病院の機能強化により地域医療を充実するとともに、保健・医療・介護・福祉の連携による地域包括ケアシステムの構築を支援し、健康長寿の取組みを強化していく。
- (ii) 「最上」の地域資源を活かし、新たな価値を生み出していく地域戦略の展開
 - 農林業をけん引していく人材育成に官民を挙げて取り組み、競争力が高く、地域に活力を生み出し、若者が将来に希望の持てる農林業を展開していく。
 - 林業・木材関連産業の集積を活かした産業振興を加速させるとともに、良質で高付加価値な生産活動を行う企業等への支援を強化していく。
 - 全国に誇る山菜・きのこや園芸作物をはじめとする地域特産物の一層の生産振興とブランド化を推進していく。
 - 巨木等の豊かな自然、多彩な食、新庄まつりに代表される伝統文化等の地域資源と交通の要衝である地の利を活かした交流人口の拡大・情報発信を強化していく。
- (iii) 最上8市町村の連携・協働による地域づくりと基盤形成
 - 東北中央自動車道と新庄酒田道路・石巻新庄道路の十字連携軸の整備促進と、その効果を最大限

に活用するためのアクセス道路や拠点施設の整備など人やモノと地域をつなぐ連携・交流基盤を形成していく。

- 多発する自然災害に備え、最上 8 市町村間の連携・協働により、住民の安全と産業活動をソフト・ハードの両面から守る防災・減災対策を推進していく。
- 豊富な森林資源や畜産資源を活用したバイオマスなど再生可能エネルギーの活用を促進していく。

(2) 実施計画（計画期間：令和 2 年度から 5 年間）

施策ごとに K P I を設定し、毎年、達成状況を確認し進行を管理していく。

※（ ）内は、計画策定時の現状値 → 令和 6 年度の指標値

テーマ 1 多様な世代がいきいきと暮らす、人に優しい地域社会の新しい仕組みづくり

【施策 1】地域への愛情と誇りの醸成による若者の定着・回帰の促進

K P I：多様な学びと交流の場への高校生の参加数（累計）（540 人→4,140 人）

【施策 2】就労・結婚・子育てなどの希望を実現できる地域社会づくり

K P I：「やまがた縁結びたい」登録者数（4 人→14 人）

【施策 3】四季を通じて暮らしやすい環境の整備

K P I：県及び市町村施工流雪溝供用部に面する間口戸数（流雪溝整備事業実施箇所）
（277 戸→757 戸）

【施策 4】安心して暮らせる地域の基盤となる保健・医療・介護・福祉の充実と健康づくりの強化

K P I：地域医療情報ネットワーク「もがみネット」登録累計患者数（3,625 人→5,425 人）

〃：県内看護師等養成所卒業生の管内定着率（17.3%→35.3%）

〃：福祉型小さな拠点数（6 箇所→12 箇所）

テーマ 2 「最上」の地域資源を活かし、新たな価値を生み出していく地域戦略の展開

【施策 1】最上地域の産業をけん引していく人材の育成・確保

K P I：新規就農者数（累計）（187 人→240 人）

〃：林業関係従事者数（309 人→340 人）

【施策 2】林業・木材関連産業の集積を活かした産業振興の加速

K P I：最上地域の素材生産量（164 千 m³→240 千 m³）

【施策 3】最上地域が誇る地域特産物の生産振興とブランド化の推進

K P I：主要園芸品目（6 品目）の販売額（30.3 億円→32.5 億円）

〃：地域資源を活用した 6 次産業化の商品開発・事業化件数（累計）（2.5 件→15 件）

【施策 4】豊かな自然や多彩な食、伝統文化等の地域資源を活用した交流人口の拡大

K P I：観光者数（2,626 千人→2,800 千人）

〃：外国人旅行者受入数（18,440 人→43,000 人）

〃：産地直売所の販売金額（4.3 億円→5.0 億円）

テーマ 3 最上 8 市町村の連携・協働による地域づくりと基盤形成

【施策 1】高速道十字連携軸の整備促進

K P I：東北中央自動車道、新庄酒田道路、一般国道 458 号の供用率（44%→70%）

【施策 2】防災・減災対策の推進

K P I：自主防災組織の組織率（78.1%→95.0%）

【施策 3】地域資源等を活かした再生可能エネルギーの活用促進

K P I：木質バイオマスを活用したボイラー等の燃料機器（チップ、ペレット）の導入件数
（19 基→24 基）